

2014 年 2 月 19 日

報道関係各位

大同工業株式会社
常務取締役技術開発本部長
新家啓史

超小型電気自動車共同開発のお知らせ

大同工業株式会社は、この度、高効率インホイールモータ搭載の世界最小クラスでありながら、4 人乗りを実現した超小型電気自動車『FOMM コンセプト one (フォーム コンセプト ワン)』を共同開発いたしました。本事業を加速していくことにより、3~6 年後の中期的将来に向けた次世代自動車市場での新規事業基盤の確立を目指して参ります。

1. 事業概要と当社役割

この開発事業は、2013 年 2 月に設立されたベンチャー企業であり、次世代型モビリティの製造に関する技術やノウハウを有する株式会社 FOMM（本社：神奈川県川崎市、代表取締役 鶴巻日出夫）と、同社に出資参画した当社および日本特殊陶業株式会社とともに進められ、当社は、車両構造設計および電装開発を担当する技術者を派遣し、また車両骨格の開発納入を行うなど開発全般に携わっております。今後、東南アジアを中心とした車両販売を見据え、2014 年 3 月にタイで開催されるバンコク国際モーターショー出展等での市場評価を仰ぎながら、市場ニーズとの機能やコストの適正化を図り、2015 年 10 月の販売開始を目指していく考えです。

2. 開発車両の特徴

■世界最小クラス 4 人乗り超小型電気自動車。（全長 2495mm、全幅 1295mm、全高 1550mm、車両重量 460kg。）

■FF インホイールモータ採用。

■ガソリン換算燃費 96.7km/l_{トコ}。

■アクセルペダルをなくし、足ではなく全て手を使った新しい操作感覚。

■カセット式バッテリーを採用、最大航続距離は約 100km（市街地走行モード）。家庭での非常用電源としても使用可能。

■万が一の水害に備えるため水浮上機能^{※1}を装備。ジェット水流発生機能による水面移動^{※2}も可能。

※1：水害被害後の保守整備は必要。

※2：水陸両用車ではないため移動能力には制限有り。

■国際特許 3 件出願中。

3. 本件に関するお問合せ

大同工業株式会社

管理本部 経営企画部長 野口賢信

TEL：0761-72-1234（代表）



以 上